

ロクシタン コラボレーション



1976年に世界で最も生物の多様性に富んだ地、南仏プロヴァンスに生まれたロクシタン。以来、自然の恵みを享受し暮らしを芸術のように彩る、プロヴァンスのライフスタイルを届けてきました。
この度ロクシタンご協力のもと、同じくプロヴァンスにゆかりがあるルノワールとセザンヌ2人の展覧会を、プロヴァンスに伝わるTRUE STORYから生まれたロクシタンの香りで演出します。

Café 1894 タイアップメニュー



【カフェタイムデザート】1,450円(税込)
「ルノワール《桃》桃と紅茶アイスのパブリレスト」
まるで香るような、ルノワール作《桃》からインスパイアされたデザート。シュー生地とプラリネクリームを組み合わせた、フランス生まれのデザート“パブリレスト”の中に、紅茶のアイスと濃厚な桃を組み合わせた一品です。

音声ガイド

ナビゲーターは声優の
羽多野渉さんと細谷佳正さんに決定！
ルノワールとセザンヌの生涯を
ドラマチックにご紹介します。



羽多野渉(ルノワール役)



細谷佳正(セザンヌ役)

● 映画「ルノワール」鑑賞料割引

2025年5月29日から「ルノワール×セザンヌ展」のチケット窓口で当日券を購入したお客様へ、映画「ルノワール」の割引チラシ(一般200円引き、大学生100円引き)を差し上げます。
※割引対象劇場：新宿ピカデリー／MOVIX(千葉・埼玉・神奈川)。
※割引の対象期間：6月20日(金)より上映期間中有効。
※割引チラシがなくなり次第、配布終了。
※「ルノワール×セザンヌ展」のオンラインチケットをお持ちの方は、チケット窓口にお立ち寄りの上、スタッフへお声がけください。

● 「ルノワール×セザンヌ展」観覧料割引

映画「ルノワール」の鑑賞済チケット(半券)を「ルノワール×セザンヌ展」のチケット窓口でご提示いただくと、当日入館料が一般200円引き、大学生100円引きとなります。

※「ルノワール×セザンヌ展」のチケット窓口での購入のみ適用です。
他の割引との併用不可。学生のお客様は窓口で学生証もご提示ください。

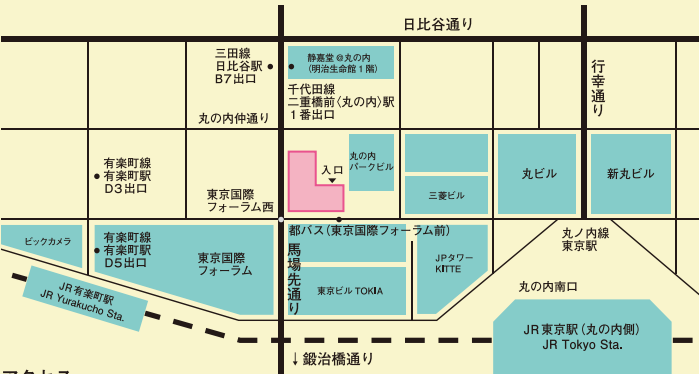
カンヌ国際映画祭 出品決定！早川千絵監督(『PLAN75』)の映画「ルノワール」は6月20日(金)公開！キャンペーン詳細は【映画公式サイト】へ



© 2025「RENOIR」製作委員会 / International Partners

	観覧料	販売方法
当日券	一般:2,500円 大学生:1,500円 高校生:1,300円 中学生以下:無料 ※価格はすべて税込 ※障害者手帳をお持ちの方は半額、付き添いの方1名まで無料	チケット窓口、オンライン
	毎月第2水曜日「マジックアワーチケット」:1,800円 ※当日の17時以降に当館チケット窓口でのみ販売します。他の割引との併用不可。	チケット窓口のみ
特別セット券	両館でノベルティをプレゼント！「夏休み丸の内ご近所企画」 三菱一号館美術館&静嘉堂文庫美術館をめぐる！チケット 3,600円(2館セット券) 2ヵ所をめぐる教科書で見た有名人や画家に会いに行こう！ 静嘉堂文庫美術館では聖徳太子や中臣鎌足が登場する作品、三菱一号館美術館ではルノワールとセザンヌの作品が待ってるよ。 ※イベント期間 7月19日(土)～8月31日(日)	オンラインのみ

毎月最後の月曜日は開館＆トークフリーデー
通常は休館日の月曜日を月1回の目安で開館し、展示室内で声の大きさを気にせず、鑑賞をお楽しみいただけます。但し、通常の開館日のお客様同士の会話を制限するものではありません。



アクセス

・JR「東京」駅(丸の内南口)徒歩5分・JR「有楽町」駅(国際フォーラム口)徒歩6分・東京メトロ千代田線「二重橋前(丸の内)」駅(R1番出口)徒歩3分・東京メトロ有楽町線「有楽町」駅(D3/D5出口)徒歩6分
・都営三田線「日比谷」駅(B7出口)徒歩3分・東京メトロ丸の内線「東京」駅(地下道直結)徒歩6分
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-6-2 お問い合わせ:050-5541-8600(ハローダイヤル)

雨の日も、暑い日も安心！便利な地下通路をご活用ください

○地下通路なら、日比谷⇄丸の内⇄大手町区間の移動が可能です。
○東京駅から三菱一号館美術館まで、地下通路なら傘も日傘もいりません！



本展では、リュックサックやA4サイズを超えるお手荷物は
展示室内に持ち込めません。無料の館内ロッカーをご利用ください。

【予告】
印象派 夢の周遊セット券 販売決定！

三菱一号館美術館「ルノワール×セザンヌ」展と、国立西洋美術館「オルセー美術館 印象派 ―室内をめぐる物語」展(会期:2025年10月25日(土)～2026年2月15日(日))の両展を楽しめるセット券を販売します。
※詳細は、5月中旬に展覧会サイトにてお知らせします。



【カラーコード割引】Pink/Blue

ピンクかブルーのお洋服でお越しになると観覧料が100円割引に。さらに、ピンクとブルーのコーディネートでお越しになると、200円割引になります。チケット窓口にて「カラーコード割引お願いします」とお声がけください。 ※チケット窓口での購入のみ適用です ※他の割引との併用不可

オランジュリー美術館 オルセー美術館 コレクションより

ルノワール×セザンヌ モダンを拓いた2人の巨匠

きつと、
印象が、
変わる。

RENOIR CÉZANNE

2025
5.29 THU-9.7 SUN



三菱一号館美術館

Musée
de l'Orangerie

Musée d'Orsay

Exhibition organized by the Musée de l'Orangerie and the Musée d'Orsay,
and presented at the Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo, in collaboration with Nikkei Inc.

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所

きつと、
印象が、
変わる。

RENOIR x CÉZANNE



ピエール＝オーギュスト・ルノワール《ピエロ姿のクロード・ルノワール》
1909年、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *1



ピエール＝オーギュスト・ルノワール《イギリス種の梨の木》
1873年頃、油彩・カンヴァス、オルセー美術館 *3



ピエール＝オーギュスト・ルノワール《ガブリエルとジャン》
1895-1896年、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *2



ピエール＝オーギュスト・ルノワール《桃》
1881年、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *2



ピエール＝オーギュスト・ルノワール《風景の中の裸婦》
1883年、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *1



ピエール＝オーギュスト・ルノワール《花瓶の花》
1898年、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *1



ピエール＝オーギュスト・ルノワール《ピアノの前の少女たち》
1892年頃、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *1



ポール・セザンヌ《青い花瓶》
1889-1890年、油彩・カンヴァス、オルセー美術館 *3



ポール・セザンヌ《画家の息子の肖像》
1880年頃、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *1



ポール・セザンヌ《赤い岩》
1895-1900年頃、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *2



ポール・セザンヌ《わらひもを巻いた壺、砂糖壺、りんご》
1890-1894年、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *2



ポール・セザンヌ《セザンヌ夫人の肖像》
1885-1895年、油彩・カンヴァス、オランジュリー美術館 *2



ポール・セザンヌ《3人の浴女》
1874-1875年頃、油彩・カンヴァス、オルセー美術館 *2

みどころ

1. バリ、オランジュリー美術館発！ルノワールとセザンヌの2人展
2. オランジュリー美術館 オルセー美術館から、ルノワールとセザンヌの代表作約50点が集結！
3. ミラノ、マルティニ（スイス）、香港を経て日本へ。世界巡回展、日本唯一の開催

本展は、フランス、パリのオランジュリー美術館が、ルノワールとセザンヌという2人の印象派・ポスト印象派の画家に初めて同時にフォーカスし、企画・監修をした世界巡回展です。ルノワールの代表作《ピアノの前の少女たち》やセザンヌの代表作《画家の息子の肖像》をはじめとし、2人の巨匠による肖像画、静物画、風景画、そして、2人から影響を受けたピカソを加え52点の作品から、モダン・アートの原点を探ります。また、この世界巡回展はオランジュリー美術館とオルセー美術館の協力により、ミラノ、マルティニ（スイス）、香港を経て来日し、三菱一号館美術館が日本唯一の会場となります。ルノワールとセザンヌの交遊と合わせて、自在で多様な表現が生み出されるモダン・アートの誕生前夜に立つ2人の巨匠の、卓越した芸術表現を存分にお楽しみいただけます。

This is a touring, international exhibition designed and organized by the Musée de l'Orangerie in Paris, France, focusing together, for the first time, on two Impressionist/Post-Impressionist painters, Renoir and Cézanne. Featuring masterpieces like Renoir's *Girls at the Piano* and Cézanne's *The Artist's Son*, the exhibition explores the origins of modern art through fifty-two works, including portraits, still lifes, and landscapes by these two great masters, as well as pieces by Picasso, who was influenced by them. Realized through cooperation between the Musée de l'Orangerie and the Musée d'Orsay, the exhibition travels the world, showing in Milan, then Martigny (Switzerland) and Hong Kong, before appearing at the Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo, the only Japanese venue for the show. We hope that audiences will delight in the connections between Renoir and Cézanne, and in the extraordinary artistic expression of these two great masters, active on the eve of the birth of modern art, and its unconstrained, diverse creativity.

オランジュリー美術館オルセー美術館 コレクションより

ルノワール×セザンヌーモダンを拓いた2人の巨匠

会期 | 2025年5月29日(木)～9月7日(日)

開館時間 | 10:00～18:00

(祝日を除く金曜日と第2水曜日、9月1日～9月7日は20時まで) ※入館は閉館の30分前まで

【夏の特別夜間開館】8月の毎週土曜日も20時まで開館します

休館日 | 月曜日 但し、祝日の場合、トークフリーデー [6月30日、7月28日、8月25日] と9月1日は開館

主催 | 三菱一号館美術館、オランジュリー美術館、オルセー美術館、日本経済新聞社

後援 | 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ

協賛 | DNP大日本印刷

◆併せて、小企画展「フランス近代美術の風景画ーコロエからマティスまで」もご覧になれます。

講演会情報

● 記念講演会「ルノワールとセザンヌ ―絵画の巨匠、交差する2人の軌跡」
日時 | 2025年5月29日(木) 19:00-20:30(予定)
登壇者 | セシル・ジラルドー (オランジュリー美術館学芸員、本展企画監修者)

● シンポジウム「ルノワールとセザンヌが切り拓いた近代性」
日時 | 2025年6月29日(日) 14:00-17:00(予定)
登壇者 | ◇基調講演／岩瀬慧 (三菱一号館美術館学芸員)
◇発表／賀川恭子 (石橋財団アーティゾン美術館学芸員)・
工藤弘二 (ポーラ美術館学芸員)
◇全体討議司会／永井隆則 (同志社大学嘱託講師)

*詳細は決まり次第美術館サイト<https://mimt.jp/event/>にてお知らせします。